

江戸川区私道防犯灯LED化事業に係る業務概要書

1. 事業名称

江戸川区私道防犯灯LED化事業

2. 事業対象

(1) 区が指定する私道防犯灯

灯具の取換・管理：3,941基

管理番号プレート取換・管理：5,461基

管理システムデータ更新：5,688基

※本基数は現時点で区が想定するもので、最終的な基数は現場調査等の結果によるものと  
し、基数増減による契約変更については別途協議とする。

(2) 対象の既設灯具基数

灯具種別	共架 灯具交換	独立柱 共架へ変更	独立柱 灯具交換	その他 灯具交換	合計
蛍光灯	2,781	1,019	114	5	3,919
水銀灯等	11	6	5	-	22
合計	2,792	1,025	119	5	3,941

(3) 想定される新設 LED 灯具基数

LED 灯具		共架 灯具交換	独立柱 共架へ変更	独立柱 灯具交換	その他 灯具交換	合計
灯具種別	契約容量					
LED10 クラス	10W まで	2,792	1,025	119	5	3,941

LED灯具の仕様は別紙「私道防犯灯LED灯具仕様書」を参照のこと。

(4) 対象の新設管理番号プレート個数

灯具種別 (既設)	共架	共架 (独立柱か ら変更)	独立柱	その他	合計
蛍光灯	2,781	1,019	114	5	3,919
水銀灯等	11	6	5	-	22
LED	1,271	210	38	1	1,520
合計	4,063	1,235	157	6	5,461

※本事業に参加している町会等については、参加町会等一覧に示す。

3. 業務内容

(1) 現場調査

- ア 区貸与の資料を基に、既設私道防犯灯の設置状況及び道路状況等の確認を行う。  
改修対象外の私道防犯灯についても写真を撮影し、登録用の台帳を作成する。

区から貸与できる資料を以下に示す。ただし、受注者環境における本資料の動作（文字  
化け等の有無）については担保しない。

(ア) 既設私道防犯灯に関するデータ(Excel)：住所、灯種等

(イ) 電力契約に関するデータ(Excel)：お客様番号、契約容量等

(ウ) 私道防犯灯位置に関するデータ(PDF、Shape)：地図上の私道防犯灯位置等

イ 必要となるLED灯具、付属品の種類、数量の集計を行う。

ウ NTT柱へ新設する箇所については、指定の申請用資料を提出する。

エ 既設位置と新設位置の距離が基準以上である工事箇所については、工事内容を示す資料  
を現場に掲示する。なお、本項における距離の基準は区との協議により決定する。

## (2) 工事計画の策定

ア 事業計画書の作成

施工計画、施工体制、安全管理、道路工事計画、工程管理、品質管理等の本事業に係る  
工事を実施するうえで必要な事項を記載する。

イ 対象灯具の不点灯対応等、工事中の対応を記載する。

ウ 工事中に発生した事故や緊急時の対応を記載する。

エ 加入する保険の名称及び補償内容を記載する。

オ 既設灯具及び工事による発生材の処分方法を記載する。

なお、発生材のうち金属くずについては区の指定施設へ運搬する。また、その売却益は  
区の収入となる。

カ 工事に伴い提出する書類については、区土木部発注工事に準ずる。

## (3) 工事の実施

ア LED灯具の仕様及び性能等は別紙「私道防犯灯LED灯具仕様書」による。

イ LED化工事内容は別紙「私道防犯灯標準図」を参照する。

(ア) 共架の灯具交換は、既設灯具及びアーム等の付属品をすべて撤去し、LED灯具等を  
設置する。

(イ) 独立柱の灯具交換は、既設灯具及びアーム等の付属品をすべて撤去し、既設ポール  
へLED灯具等を設置する。なお、独立柱の灯具交換は、共架先の電柱・NTT柱等がな  
い場合のみ実施する。

(ウ) 独立柱から共架に変更するものは、独立柱を地際で切断して撤去後、開口部をモル  
タル等で穴埋めし、近傍の電柱・NTT柱等にLED灯具等を設置する。

(エ) 電力会社との責任分界点以降の配線の更新を行う。なお、改修に伴い発生する電力  
会社への負担金については受注者が負担する。

(オ) 管理番号等を記載した管理プレートの更新を行う。灯具の改修を行わない私道防犯  
灯であっても、改修対象と同様に管理プレートの更新を行う。

ウ 調査の結果既設私道防犯灯に遮光処理が行われていた場合及び、LED灯具設置後に区民  
からグレアに対する陳情があった場合は、遮光板等の設置対応を行うこと。

エ 既設でLED灯具が設置されている独立柱であって、ポールキャップが金属製でない場合

は取換え行う。

オ 工事期間中、改修対象の既設私道防犯灯において不点灯等の故障があった場合は、優先して改修を行うこと。工事期間中の故障箇所については区から連絡を行う。

カ 工事により発生した発生材の処分を適切に行う。

キ 区の指定する路線ごとに工事前後の照度測定を行う。（3路線程度）

ク 工事写真の撮影を行う。

ケ 私道防犯灯台帳の作成を行う。台帳のデータ形式はExcelであり、住所や灯具型式等の記載をして施工後の写真を挿入する区指定様式を使用する。

コ リース期間の開始日前に区職員による検査を受検する。検査は全数検査とし、検査の頻度等は別途協議を行う。

#### (4) 電気契約変更

ア 電力会社に電気契約変更申請（契約変更、撤去、新設等）を行う。

イ 既設でLED灯具が設置されていて、契約と現況設備に差異のある私道防犯灯についても、電気契約変更申請（減設、撤去等）を行う。

ウ 電力会社の電気契約変更が完了したのち、申請した契約内容が正しく反映されていることを確認する。

#### (5) 管理システムのデータ更新

区が所有する管理システムへ私道防犯灯台帳のデータ追加登録を行う。

データの追加登録は、管理システムの維持管理会社にて実施する。

よって、事業費用にデータ更新費用 7,300,000円（税抜）を見込むこと。なお、データ更新費用とはリース期間開始前までに実施する追加登録に要する費用であり、更新完了後に受注者から維持管理会社に直接支払う。

管理システム及び維持管理会社に関する情報を以下に示す。

ア 会社名：株式会社サンテックインターナショナル

イ 担当部署：調査設計部

ウ 電話番号：03-3686-6122

エ システム名：GeoConcept Enterprise（ソフト名：GeoWorld）

#### (6) 不具合対応

ア 不点灯など不具合発生時における保守体制を確立する。

イ 不具合発生後、速やかに補修又は交換等の対応を行う。

ウ 不具合対応後、速やかに報告書を提出する。

エ LED灯具の種類ごとの在庫管理を行う。

オ 設置した灯具が周辺環境に影響等を及ぼしたときの対応を行う。

カ リース設備に起因する第三者への損害賠償を行う。

キ リース設備の保険に加入する。

ク 予想されるリスクと責任分担

（ア）事業者の責任分担

- ・本設備の製品不具合による損害
- ・火災、落雷、雪害、風害、台風等による洪水や高潮などによる損害
- ・破損行為、事故、いたずら、盗難などによる損害

(イ) 区の責任分担

- ・地震、噴火及びこれらに起因する津波による損害
- ・暴動、変乱、戦争による損害

(7) その他

- ア 本業務に必要な区が所有する情報及びデータは、契約締結後に提供を行う。
- イ 本業務が完了したとき又は区から指示を受けたときは、速やかに提供を受けた情報の返却又はデータ消去を行うこと。
- ウ 本業務の内容に疑義が生じたときは、速やかに協議を行い疑義の解決に努めること。